

**製品名: ETV1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80694**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	/

**抗原情報**

遺伝子名	ETV1
別名	ER81
遺伝子 ID	2115.0
SwissProt ID	P50549
免疫原	E. Coli で発現した ETV1 (aa1-191) の精製された組み換え断片。

**背景**

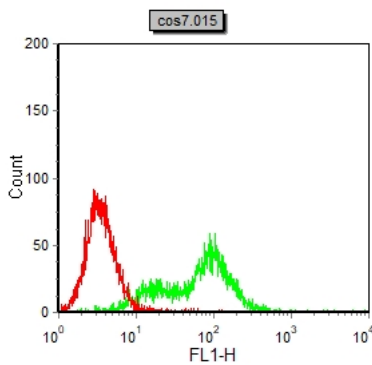
ETV1: ets バリエント遺伝子 1。Ets 遺伝子ファミリーのいくつかのメンバーは、中央に位置する 5'-GGAA-3'エレメントを持つ DNA 配列を認識する、配列特異的な DNA 結合タンパク質をコードしています。すべての Ets タンパク質は同じ中心コア配列を認識します

が、各タンパク質はこのコアを挟む固有の配列と相互作用します。ER81 (ETV1 と呼ばれる) は、5'-CGGAA/T-3'モチーフに結合します。ER81 は、脳、精巣、肺、心臓で高度に発現しています。ER81 は、脾臓、膵臓、結腸、小腸でも中程度に発現しています。発生過程において、ER81 は固有の発現パターンを示し、この転写因子が器官形成において重要な役割を果たす可能性を示唆しています。ERK-1 は ER81 の転写活性を活性化し、MAPKAP キナーゼ 2 は ER81 を阻害します。

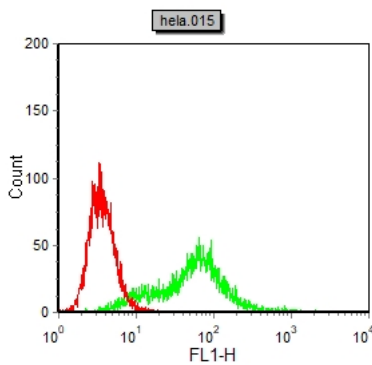
## 研究分野

-

## 画像データ



ETV1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した COS7 細胞のフローサイトメトリー分析。



ETV1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。